

## 議会報告会実施報告書

開催日時	平成24年1月25日(水) 19時～21時	
開催場所	西部市民会館 2階 練習室	
出席議員	班長	井藤圭湊
	司会者	梅田宏希
	記録者	穉原成人
	その他	(班員) 14名 出雲晶三 絹川和之 大西洋紀 坂口光男 国出拓志 辻本達也 尾仲利治 尾倉あき子 深山昌明 中西礼皇 辰巳浩司 遠藤恒司 新田正彦 西川あゆみ (班員外) 11名
参加人数	46名	
報告内容に関する質疑応答	<p>質疑応答</p> <p>質問 明石駅前南地区再開発事業は、民間事業でありながら、事業費の80%以上が税金である。市民が納得できる説明が必要ではないか。</p> <p>回答 経済波及効果について報告があった。事業を推進することで、将来に負担を残すことのないようにしたい。</p> <p>質問 市民アンケートの結果は厳しいが、内容がすべて出されたのは良いこと。地域の声をもっと吸い上げてほしい。</p> <p>回答 内容を重く受け止めている。今後、議論を進めて一定の結論を出す。</p> <p>質問 報告会開催で議会改革は一步前進したと思うが、報告内容がわからないまま出席した。事前に内容を知らせてほしい。また、議員による公開討論会を開催してほしい。</p> <p>回答 活性化推進会議で繰り返し議論してきた。今回は初めての報告会なので、先ずは議会の取り組みを報告させていただいた。ご提案の件については今後検討する。</p>	
主な意見・提言・要望と応答	<p>意見・提言・要望と応答</p> <p>意見 議会選出の監査委員は、個人として任命されているのか、議会の代表として任命されているのか。</p> <p>回答 議会が市長に推薦している。</p> <p>意見 委員会は1日1委員会でやるべき。また、傍聴席には机がほしい。</p> <p>回答 平成24年3月議会の予算審査は1日1委員会で行う予定である。</p> <p>意見 防災と安全(津波対策)について明石市の動きが見えない。遅いのではないか。市民に対する明確なアナウンスがない。議会の検討状況を聞きたい。</p> <p>回答 防災の取り組みはこれから。まとまった時点でお知らせしていく。</p>	

明石市活性化推進会議座長 様

平成24年 2月 7日

上記のとおり報告します。

班長 井藤 圭湊

# 議会報告会実施報告書

資料 4-2

開催日時	平成24年1月26日(木) 19時～ 21時	
開催場所	産業交流センター 4階 研修室	
出席議員	班長	尾仲利治
	司会者	木下康子
	記録者	寺井吉広 宮坂祐太
	その他	(班員) 14名 出雲晶三 絹川和之 大西洋紀 坂口光男 国出拓志 辻本達也 尾倉あき子 深山昌明 中西礼皇 辰巳浩司 樽谷彰人 佐々木敏 北川貴則 千住啓介 (班員外) 11名
参加人数	85名	
報告内容に関する質疑応答	<p>質疑応答</p> <p>質問 議会報告会を開催するのは良いことである。なぜ今まで出来なかったのか。</p> <p>回答 今まで各議員が個別で行ってきた。議会の意識も変わり、今後は議会全体で続けていきたい。</p> <p>質問 特別職の給与削減の件があったが、議員歳費はどうなっているのか。議員歳費は高い、3割ぐらい減らすべきだと思う。</p> <p>回答 今回行った市民アンケートの声を重く受け止め、慎重に議論していきたい。</p> <p>質問 市役所の建て替えは必要ない。メンテナンスをして使用すべきでは。基金を積み立てる必要もない。</p> <p>回答 市役所は旧の耐震基準で建てられている為、耐震性が低い。駅前にはワンストップ窓口も計画されている。これから検討するので議論を注視してほしい。</p> <p>意見・要望</p> <p>要望 2時間の議会報告会のうち1時間15分も前置きがあるのは長い。前置きは30分以内に収めてほしい。市民アンケート結果は、議会のこと、議員の数や報酬を知らない人が多いので参考にならない。市議会が活動していない、広報していないことに原因がある。議会広報は面白くない。議案や請願に対する賛否を公表し、市民に関心をもってもらえるような議会だよりにしてほしい。議員31人は少ない。何を根拠に判断するのか、40人でもよい。報酬は日当制にすべき。</p> <p>意見 明石駅前南地区再開発事業で、市の負担額が93億円に縮減されたというが、本当に93億円を投資して採算とれるのか疑問である。活性化になるのかも疑問である。</p> <p>意見 明石駅前南地区再開発事業について、関連する補正予算が可決された昨年9月議会を傍聴した。結果、反対5人・棄権2人・その他23人は賛成した。再開発事業は市民の関心も高い。だから市長も2度パブリックコメントを募集した。この事業は多額の税金が使われる。民間の事業に何故、我々の税金が使われなければならないのか。市の財政が厳しい中での税金の投入、何故このことに対して市議会が賛成多数になるのか。地方自治は二元代表制であ</p>	

	<p>る。チェックするのが市議会の役目だ。市民の立場に立って議論してほしい。</p> <p>意見 報告会の開催を評価する。37年間まちづくりを取材した中で議員の努力も見てきた。議員が多すぎることはない。年に1回程度報告会を開催してほしい。</p>
<p>主な意見・提言・要望と応答</p>	<p>意見・提言・要望と応答</p> <p>要望 市議会の選挙で誰を選べば良いのか分からない。市議会だよりで、議員個人の賛成・反対を掲載してほしい。</p> <p>回答 十分議論していきたい。</p> <p>意見 神戸新聞に市長と議会のやり取りが掲載されていた。市長が本会議で答弁される前に質問と関係のない話をやめるよう、議会側が言ったようだが、別に良いではないか。会議時間がかかるなら延長すれば良い。議長は前向きに対応してほしい。副市長の早期選任も求めているが、良いのではないか。市長に仕事を出来る環境を整えてほしい。</p> <p>回答 理事はいるが、理事の人事は議案ではない。議会は承認権をはく奪されている。国・県の対応も理事と副市長では違うと聞いている。市長の答弁前の前置きが長いという件だが、議員も本会議場では要望の言いつ放しはやめることになっている。</p> <p>意見 高齢者対策、買い物難民に対する施策について、どう考えるのか。</p> <p>回答 現在、来年度予算を編成中である。市当局から、高齢者配食サービスの提案があるなど対応をしている。委員会としてもチェックしていきたい。</p> <p>意見 昨年12月議会で、議場に国旗・市旗の掲揚を求める請願が不採択になった。日本人なら掲揚するのが当然ではないか。</p> <p>回答 12月議会前に、一部会派から同様の提案があり、タイミングもあるので慎重審議をしていくことになっている。おっしゃっていることは理解できるが、時間をかけて慎重審議したい。</p> <p>意見 雨水管のことで市に相談したが、市の職員の対応が悪い。このような職員がいる以上、市はたいしたことができない。</p> <p>要望 JR魚住駅前が寂れている。明石駅前南地区再開発事業を否定しないが、市西部からは不便である。JR魚住駅周辺の商業地域の見直しや活性化の企画を要望したい。魚住は高齢化が進んでいる。駅前に住みたい高齢者が増え、車を利用できない高齢者がいる。JR魚住駅周辺で生活が完結できればよい。</p>

明石市活性化推進会議座長 様

平成24年 2月 7日

上記のとおり報告します。

班長 尾仲 利治

# 議会報告会実施報告書

資料 4-3

開催日時	平成24年1月29日（日）15時～17時	
開催場所	明石商工会議所 7階 大ホール	
出席議員	班 長	山崎雄史
	司 会 者	永井俊作
	記 録 者	富田賢治 松井久美子 国出拓志 尾倉あき子
	そ の 他	（班員）11名 出雲晶三 絹川和之 大西洋紀 坂口光男 辻本達也 尾仲利治 深山昌明 中西礼皇 辰巳浩司 三好宏 楠本美紀 （班員外）11名
参加人数	114名	
報告内容に関する質疑応答	<p>質疑応答</p> <p>質問 たこフェリーの現状について聞きたい。 回答 たこフェリーの再開については結論がでていない。</p> <p>質問 原発事故の対応に関する瓦礫の処理の受け入れについて、兵庫県の受け入れは広域連合で検討するという状況ですが、フェニックスに埋め立てられる可能性もある。そこで、受け入れについては慎重にしていきたい。仮に受け入れられる可能性があれば、議員には東京都の実態をしっかりと見て学んでほしい。 回答 本会議でも質問があり、市長からは安全性が確認できない瓦礫は受け入れられないとの答弁があった。</p> <p>質問 明石駅前南地区再開発事業は、市民に知らされていなくて心外だ。アスピアの累積赤字もありながら、再開発に多額の投資はいかなものか。再開発が成功した例を聞かない。多額の投資をすることで、市民税に跳ね返らないのか。投資に対しての経済効果が望めない。 回答 広くは中心市街地活性化事業として前市長から継続しての取り組みである。その核である明石駅前南地区の再開発は今のままではいけないという市民の声を頂き、今後も委員会で議論していきたい。</p> <p>意見・要望</p> <p>意見 議員定数は今の半分でよい。報酬も20万円でもよい。議員は公僕であるから。</p> <p>要望 議会報告会が開催されたことは高く評価する。泉市長は革新的の市長と思うが、市長の改革案の提案があっても議会の議決ができなければ、前に進めないの で議会としても前向きに積極的な姿勢で取り組み、住みよい街にしてほしい。</p> <p>要望 今後は反対意見なども、報告してほしい。</p> <p>意見 議会報告会をもっと早くするべきであった。定期的にやるべきである。議員は、政治・経済、歴史等々を勉強してほしい。議論しても議論にならない。</p> <p>意見 新年度予算が確定してから議会報告会を開催した方がもっと意見が出てよいのではないか。</p> <p>要望 中学校給食は、子どもたちのために自校方式でお願いしたい。</p>	

主な意見・提 言・要望と応答	意見・提言・要望と応答 意見 副市長が決まっていないが、早く選任すべきで、決まらないのは市長が勝手にできるからなのか。 回答 議会としては市長に早く提案して頂くよう申し入れをしている。  意見 県道の放置自転車対策について。 回答 県道は県の管轄である。  質問 朝霧地区における住居表示の件について、公聴会が開かれるのか。 回答 現在のところは不明である。
-------------------	---

明石市活性化推進会議座長 様

平成24年 2月 6日

上記のとおり報告します。

班長 山崎 雄史

## 議会報告会の検証

## 1 議会報告会実施状況

## ①開催日時、場所及び参加者数

(西部)	平成24年1月25日(水)	19時～21時	西部市民会館	46名
(中部)	平成24年1月26日(木)	19時～21時	産業交流センター	85名
(東部)	平成24年1月29日(日)	15時～17時	商工会議所	114名
			参加者計	245名

## ②主な内容

- ・市議会の活動と役割
- ・4常任委員会審査概要報告
- ・市民アンケート中間報告
- ・質疑応答及び提言、意見交換

## ③参加者へのアンケートを実施 (回収数 191名)

## 2 議会報告会の検証

## (1) 議会報告会の実施について

初めての試みであったが、市政や議会に対し、多くの意見をいただいた。

議会に対しては、厳しい批判もあったが、報告会を開催したことについては、議会が身近になったなど評価する声が大勢であり、参加者アンケートにおいても改善すべき点はあるが、定例的にやってほしいとの意見が多かった。

推進会議委員からも、実施したことは有意義であったという意見が多く、初めての試みとしては成功であったと評価する意見もあった。

## (2) 開催回数について

年間開催数については、参加者アンケートによると、年2回又は年4回が多く、続いて

年1回、年3回という順となっており、推進会議委員からは、最低年1回は必要という意見も多く出された。より多くの市民が参加できるように開催回数について検討する必要がある。

### (3) 開催場所について

開催場所については、参加者アンケートによると、5か所、3か所がほぼ同数で多く、続いて13か所、28か所の順となっている。推進会議委員からは、5か所で開催してはどうかとの意見や、短期間に集中するのではなく、開催日を分散して異なる会場で実施すればどうかとの意見もあり、より多くの市民が参加しやすい開催場所についても検討課題となっている。

### (4) 開催時間帯について

開催時間帯については、参加者アンケートでは、平日の夜が一番多く、日曜日、土曜日の昼、土曜日の夜の順となっている。また、自由意見として、できるだけ多くの方が参加できる日を設定してほしいとの声が多かった。今回、日曜の午後の開催では、参加者も多く、比較的幅広い年齢層の市民が参加しており、平日の夜、休日の午後の開催を織り交ぜ、より多くの市民が参加できるよう工夫が必要である。なお、もっと気候のいい時期に開催してほしいという意見もあり、開催時期についても課題となっている。

### (5) 報告会のあり方について

参加者意見や参加者アンケートによると、報告会の内容としては、意見交換をもっと充実してほしいといった意見が多かったほか、テーマをしぼった討論会形式でしてほしいとの意見があった。

推進会議委員からも、報告を短くして、意見交換を長くしてはどうか、あるいは、報告会から意見交換会に移行してはどうかとの意見のほか、テーマごとに開催する、報告会と意見交換会を使い分ける、ワークショップ形式で行うなどの工夫をすべきとの意見があり、

報告と意見交換のどちらに重点を置くかが、報告会のあり方についての検討課題となっている。

また、報告内容に関する質問があまりなく、議員の思いと市民の関心にミスマッチがあったのではないかとの意見もあり、報告内容についても工夫が求められている。

#### (6) 役割分担について

参加者アンケートでは、各委員も説明をしたり、質問に答えるべきであるとの意見があったが、推進会議委員からも、班ごとに責任を持って行ってはどうか、報告も班で役割分担して行えばどうか、議長や委員長以外の議員の役割を増やすべきとの意見があった。役割分担については、さらに工夫することが必要である。

#### (7) その他

参加者アンケートでは、野次が多く、雰囲気が悪かったとの意見が多数あったほか、発言時間をもっと制限すべきとの意見もあった。推進会議委員からも、すべての人が発言しやすい雰囲気づくりが必要との意見があった。



## 参加者アンケート（明石市議会報告会）

アンケート提供者 = 191名

I あなたの性別と年齢を教えてください。

男	137	20代	1	50代	57
女	33	30代	4	60代	62
		40代	23	70代以上	39

II あなたのお住まいについて教えてください。

明石川以東	52	魚住地区	19
明石川以西	42	二見地区	8
大久保地区	44	市外	23

III 市議会報告会についておたずねします。

1. 市議会報告会の開催を何によって知りましたか。  
ますか。

新聞	48	チラシ	48
広報あかし	99	議員の呼びかけ	56
市議会だより	59	ケーブルテレビ	1
市議会ホームページ	14	その他	14
ポスター	25		

2. いつ開催すれば参加しやすいと思いますか。

平日の夜	69
土曜日の昼	56
土曜日の夜	56
日曜日	59

3. 年に何回ぐらい開催するのが良いと思いますか。

年1回	25
年2回	65
年3回	24
年4回	63
その他	10

4. 開催場所はどれが適当だと思いますか。

3か所（東部・中部・西部）	69
5か所（東部・西明石・大久保・魚住・二見）	82
13か所（中学校区）	18
28か所（小学校区）	15

5. 市議会報告会に参加されて、どのように感じましたか。

興味深かった	84
ふつう	28
もっと改善すべきである	77

6. 前問で、「もっと改善すべきである」と答えられた方におたずねします。

説明が分かりにくかった	19
意見交換をもっと充実してほしい	48
市の予算や事業の内容、審議経過について説明してほしい	33
具体的な市議会改革について説明してほしい	42
その他	14